



# もり 森林へ行こう! 「フォレストパークあだたら」編

ふくしま県民の森「フォレストパークあだたら」は、「森林との共生」をテーマにしています。

雄大な自然、森林の真ん中で、遊び・学び・働き・守り・暮らす…。

自然と人とのあるべき姿を学ぶことができます。

今回はふくしま・もりの案内人の会の蓮沼 昇さんと菅野 一さんに案内していただきました。



## ルールを守って 安全に楽しく歩こう

まずは、森林へ入るときの注意です。森林は楽しい場所ですが、スズメバチやヤマシ、クマ、ウルシなどの危険な動植物も潜んでいます。また、森林の中で迷子になったら大変です。一人で行動せずに、グループのみなどと一緒に行動しましょう。フォレストパークあだたらでは、自然の保全のため植物や虫などを持ち帰ってはいけないこととなっています。ルールを守って安全に楽しく森林を歩きましょう。さあ、出発です。

## 森林はひんやり、 緑のにおい

森林の中にやって来ました。生い茂った樹木に日差しがさえぎられ、こんなにも涼しく吹く風も爽やか。緑のにおいがします。足下を見てみましょう。街中のアスファルトと違ってとても柔らかく、ひんやりと湿っています。ほら、そこにはマツの赤ちやんが芽を出しています。自然の循環の一面面です。



## クマに襲われない ためには？

案内図に大きな傷跡が！これはクマの爪跡です。クマは習性として縄張りに物を立てられると爪でひっかくのです。



### 福島県もりの案内人

自然観察会や野外活動、森林づくりなどを通して、一緒に学びながら森林の役割や大切さを広く伝えていく、ボランティアによる指導者です。県では、毎年、養成講座を開催しています。これまで254人が認定され、県内各地で活躍しています。



もりの案内人

### ふくしま・もりの案内人の会

県もりの案内人の認定者で組織。会員数240人。  
四季を通して各種体験学習の場へ指導者を派遣し、森林との共生を目指します。  
●事務局 ☎0243(48)2040 [フォレストパークあだたら]



会長 永田 壮三さん

## 子供たちの「今日は楽しかった」との 一言がうれしいですね。

インタビュー

次の世代へ良好な自然を残したいと活動しています。五感を使って森林を理解していただくことで、自分を知り、生活を変え、社会のあり方まで変わればよいと思います。環境を汚染したのは人です。森林を歩けば、何をすればよいかわかります。環境のために一つでもいいから実行してほしいです。このことを子どもたちと一緒に一人でも多くの人に伝えていきたいです。